

2019 年 3 月 13 日

報道関係各位

東京建物株式会社
株式会社タカラレーベン

藤沢市津波避難施設整備に対する補助金を活用した初の民間分譲マンション 「Brillia 湘南 辻堂海浜公園」 近隣の皆様へ津波避難施設を公開

東京建物株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員：野村 均）と株式会社タカラレーベン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：島田 和一）は、神奈川県藤沢市の再生事業エリア内で共同して開発中の「Brillia 湘南 辻堂海浜公園」（鉄筋コンクリート造 5 階建て、総戸数 186 戸）において、市内の民間分譲マンションとしては初めて「藤沢市津波避難施設整備に対する補助金」を活用し、近隣の皆様も利用できる約 400 m²の津波避難施設（以下、本施設）を整備いたしましたのでお知らせいたします。

本施設は、本マンションの屋上に整備されており、万が一、津波が来た場合に、居住者はもとより周辺の皆様も本施設に避難しつつ、波が引くまで屋上に待機することで身の安全を保つことが可能となります（約 660 名避難可能）。

今般、本マンションが竣工引渡しを迎えるにあたり、近隣の皆様に本施設を認知して頂き、有事の際に避難できるよう、本施設を近隣の皆様方に公開するお披露目会を実施いたしました。

公開当日は近隣住民の皆様をはじめ、近隣の幼稚園や保育園に通う園児・スタッフの皆様など総勢約 200 名の方にお越し頂き、実際に本施設までの避難ルートを歩いて頂くとともに、避難ルート上の避難扉の開け方などについてレクチャーを行いました。

東京建物株式会社と株式会社タカラレーベンは、今後も地域の防災に寄与する開発に取り組んでまいります。



津波避難施設



施設を見学する近隣の園児や住民の皆様



津波避難施設まで通じる屋外階段



津波避難施設への 1 階階段入口



1 階避難階段入口扉

【ご参考：Brilliaにおける防災の取組み】

「Brillia 防災対策ガイドライン」のもと、日ごろの備えによる防災意識の醸成を目的に、各物件オリジナルの防災マニュアルの作成や防災グッズを収納したオリジナル防災リュック等を各戸に配布しています。また、防災説明会の実施、避難訓練、管理スタッフへの救命講習等も実施しています。

この「Brillia 防災対策ガイドライン」は、日常的な防災啓発や住民同士の防災意識の向上につながっていることなどが高く評価され、2011 年に「グッドデザイン賞 サービスのデザイン部門」を受賞しています。



Brillia オリジナル防災リュック

■ 「Brillia 湘南 辻堂海浜公園」 外観



■ 「Brillia 湘南 辻堂海浜公園」 概要

- ・ 所在地 : 神奈川県藤沢市辻堂西海岸 2 丁目 7181 番 47 (地番)
- ・ 交通 : 東海道本線「辻堂」駅徒歩 20 分
東海道本線「辻堂」駅バス 7 分「辻堂西海岸」バス停下車徒歩 1 分
東海道本線「藤沢」駅バス 13 分「辻堂団地」バス停下車徒歩 4 分
- ・ 事業主 : 東京建物株式会社、株式会社タカラレーベン
- ・ 構造規模: 鉄筋コンクリート造地上 5 階建て※一部鉄骨造
- ・ 敷地面積: 8,782.17 m²
- ・ 建築面積: 3,444.51 m²
- ・ 延床面積: 15,822.59 m²
- ・ 間取り : 3LDK～4LDK
- ・ 入居予定: 2019 年 3 月中旬
- ・ 設計/施工: 飛島建設株式会社

■「Brillia 湘南 辻堂海浜公園」位置図



以上